



国吉大将・大陸くんが活躍の舞台

子どもからお年寄りまで、沖縄中が熱く燃え、感動に震えた興南高校の甲子園春夏連覇。あの感動は4ヶ月たった今も、県民の記憶に焼きついていることでしょう。あの決勝戦の日、甲子園でできた興南ナインの歓喜の輪の中に、西原町に住む双子がいました。国吉大将、大陸くん兄弟です。1番バッターで全試合出場、ホームランも放った大陸くん。3塁コーチとして何度も腕を回した大将くん。華々しかった高校野球を引退し、残りの高校生活を楽しむ2人を訪ねました。

★★★★★★★★

—春夏連覇おめでとうございます。

優勝した瞬間はどんな気分でした？
国吉大将(以下、将) 優勝を成し遂げた充実感でいっぱいでした。国吉大陸(以下、陸) 春に優勝してから、夏の大会優勝を目標にしてきたので、達成感がありました。

—この快挙は相当な努力の積み重ねだと思います。練習はどうでしたか？

陸 興南の練習はいつでも実践を意識したものでした。一つ一つのプレーでも試合を考えながら練習しています。休みは1年のうち年末年始の5日だけ。そんな中、親が毎日の送り迎えをしてくれまし

た。これ以外にも親や周りの人に支えられたことが、本当に力になりました。

—一番思い出に残っている試合はなぜ？

将 夏の大会準決勝の報徳学園戦。0対5とリードされたときは「負けるかも」という思いが少しよぎった。だけど焦りはなくて、ベンチから「楽しんでいこう」という声が自然に出てきて、そこからプラス思考で開き直ることができたことが逆転につながったと思います。陸 夏の大会1回戦の鳴門高戦。1回戦を勝てばどうにかなると思っていたので、初めから1回戦は

一番重要視していました。初戦はどうしても動きが堅くなるので。その試合をいい形で勝ち、自分もホームランを打つことができ、そこから(勢いに)乗れました。あと、報徳学園戦の9回のセカンドゴロの場面(その試合、それまで3打数3安打の1番バッター八代選手の打球をファインプレー)。

—大会期間中のチームの雰囲気は？

陸 最初から優勝を目標にしていたので、プレッシャーは感じていました。でも、ホテルにいるときなど、試合や練習以外ではリラックスでき、気持ちのオンオフはうまくできていたと思います。ただ、自分たち3年生は最後の大会、次負けたら終わりだという思いは常に感じていました。

—甲子園優勝から2ヶ月。振り返るとこの夏はどんな夏でしたか？

将 この夏は1日1日が長く感じました。特に大会中は毎日変化があつて、常に緊張感があつたから長く感じたのかも。陸 今まで一番短く感じました。振り返るとあつという間の夏でした。今は少しさびしい気もします。

—甲子園での春夏連覇、沖縄県勢初の夏の優勝、国吉くん達にとつてどんな意味がありますか？

将 支えてくれた人や応援してくれた人、周りの人への感謝の気持ちが生まれました。この優勝は宝物です。

陸 目標を達成したことに對する自信ができました。すごく高い目標だったけど、それでもやればできるんだと感じました。

—将来の目標は？

将 優勝したことで沖縄県民の応援に一体感を感じたことがとても嬉しかったんです。まだ将来は決めていないけど、沖縄に恩返しができるような、沖縄に関わる仕事がしたいと思います。

陸 父親が税理士なので、公認会計士を目指したいです。今後野球を続けるかはまだ決めていません。—甲子園やテレビで応援してくれた西原町民へメッセージを

将 ずっと西原町を背負い、代表しているんだという気持ちで戦ってきました。たくさんの方の応援ありがとうございました。陸 僕たち兄弟はこのまちで遊び、練習して力をつけました。応援ありがとうございました。



「今までで一番短い夏、あつという間だった」
国吉大陸

「甲子園での連覇は人生の宝物です」
国吉大将

幸地自治会が国吉兄弟激励会を開催

十月二十四日(日)、幸地公民館で、興南高校野球部のメンバーとして今年の甲子園、春夏連覇に大きく貢献した国吉大将くん、大陸くん兄弟の激励会が開催されました。国吉兄弟は幸地に在住。二人の偉業を何らかの形で称えたいという地元のみなさんの声で今回の激励会が実現しました。

激励会には二人を一目見ようと、公民館に入りきれないほどの人が集まりました。地元の人にはもちろん、兄弟が小学校のときにプレーしていた少年野球チーム、坂田ヴィクトリーの子どもたちも駆けつけ、一三〇名余りが出席。夏の大会決勝を見ながら二人に作った曲が披露されたり、少年野球時代に指導したコーチから当時のエピソードが語られたり、和やかに行われました。

子どもたちの質問タイムでは、「どうやったら足が速くなる?」「や「守備がうまくなるには?」などの野球の質問以外に「彼女はいますか?」といったプライベートなことも聞かれ、国吉兄弟は苦笑い。

激励会を終え、兄の国吉大将くんは「こんなのたくさんの方が自分たちを応援してくれたことに驚いた」、弟の大陸くんは「こんなにたくさんの方が来てくれて嬉しかった。地元地域の雰囲気を味わうことができた」と笑顔で感想を語りました。

